

## 1. 橋上利活用の社会実験の実施

堂島川に架かる中之島ガーデンプリッジとその周辺は、大阪都市魅力創造戦略において、水と光の首都大阪の実現に向けて新たなシンボル空間を創造するエリアのひとつとして位置づけられています。このエリアにおいて、水辺魅力の向上を図るとともに、橋上空間の多目的活用について検証することを目的に、「北新地ガーデンプリッジカフェ社会実験」を実施しました。

社会実験は、平成24年10月13日（土）～21日（日）の9日間（うち2日が雨天）において行われ、期間中は昼夜多くの方がご利用されました。

社会実験中の利用者の方々からのアンケートでは、今回の取組の満足度としては概ね好評価を得る結果となりましたが、店舗数や飲食内容等についてはやや満足度が低い傾向が見受けられました。また、全体の約9割の方が「また来たいと思う」「イベント等があれば来たいと思う」と回答されており、橋上のオープンカフェは多くの方に支持していただける内容であったことがうかがえます。

今回の橋上カフェでのアンケートでは、場所の楽しさや居心地の良さ、快適さは感じるが、賑わいはあまり感じないという結果が得られました。実際に、北新地ガーデンプリッジカフェを知った理由として「たまたま通りかかった・知らなかった」という意見が多く見受けられました。

今後は、イベントの実施時における通行者の安全性の確保やアルコール類の販売など、課題を整理検討していくことで、より賑わいのある橋上空間を目指していきたいと思います。



▲オープンカー



▲ 橋上カフェの様子（昼）



▲ 橋上カフェの様子（夜）

## 2. 橋洗い

10月27日（土）に道頓堀川に架かる戎橋（えびすばし）、東横堀川では11月10日（土）に本町橋（ほんまちばし）、11月23日（金）に久宝寺橋（きゅうほうじばし）で橋洗いが行われました。

平成24年度は、第11号で掲載しました3橋（安堂寺橋、中之島ガーデンプリッジ、難波橋）と合わせて、6橋の橋洗いが行われました。



▲『本町橋』橋洗いの様子



▲『戎橋』橋洗いの様子



## 3. 「東京・横浜・大阪の橋 合同パネル展」の開催

市民の方々に橋の魅力を再認識してもらい、愛着を持って頂く事を目的として、昨年に引き続き東京都、横浜市、大阪市が連携し、「東京・横浜・大阪の橋 合同パネル展」を行いました。大阪市では、平成24年10月31日（水）～11月1日（木）に、マイドーム大阪で開催された建設技術展において展示を行いました。来場者を対象に実施したアンケートでは、「非常に興味がわいた」「興味がわいた」といった感想や、「今後もいろんな場所で開催してほしい」、「知らない大阪の魅力を発見できた」といったご意見も頂きました。また、東京都では新宿駅西口広場にて11月21日（水）～24日（土）の間、開催されました。なお、今回パネル展で展示したパネルの一部については、大阪市ホームページ（<http://www.city.osaka.lg.jp/kensetsu/page/0000164655>）でもご覧になれます。



▲ パネル展の様子 [マイドーム大阪]

#### 4. クルーズ&ウォーク

中央区役所主催により、平成 24 年 11 月 17 日（土）に、外国人の方を対象としたまち歩き&クルージングツアーが開催されました。コースは、堂島川にある若松の浜船着場を出発し堂島川、大川、土佐堀川、東横堀川を経て道頓堀川にある日本橋船着場までとなっており、クルージングの際には、参加者の方々に橋梁課の職員が橋の解説を行いました。



▲ クルーズの様子

#### 5. ネットワーク型市民セミナーの開催

大阪市生涯学習センターにおいて、11月21日（水）に「なにわ八百八橋物語 ～橋に見る大阪の再発見～」と題した、ネットワーク型市民セミナーが開催されました。このテーマのセミナーは、平成21年度より開催（4年連続）しており、今回は、約80名の方々が参加されました。

また11月28日（水）には、現地巡りのセミナーもあわせて行いました。

今回の受講者を対象に実施したアンケートでは、「非常に良かった」・「良かった」を含めて、9割以上の方から高い評価を頂きました。



▲ セミナーの様子



▲ 現地セミナーの様子

## 6. 中之島ウエスト冬ものがたり

中之島ウエストエリアのエリアブランド向上とにぎわい創出、またエリアの街あるきを促進するため、水都大阪の象徴となる「水と光」を活かし「まち」が一体化となる「中之島ウエスト冬ものがたり2012」～水と光のフェスティバルタウン～が初開催（2012年12月14～25日）されました。川や多くの歴史的建築物をもつ中之島ウエストエリアの特徴を活かし、ほたるまち港を中心に「噴水」や「光絵画」などの演出が施されました。

中之島ウエスト冬ものがたりでは、ほたるまち港西にかかる玉江橋では、中之島ウォーターファンタジアのショーと連動して色が変わる演出が施され、通常のブルーライトアップとは一味違う魅力が体験できる機会となりました。



▲ 地図



▲ イベント中の状況

## 7. 橋が完成しました！

### 1) 梅ヶ辻橋（うめがつじばし）

梅ヶ辻橋は谷町筋の谷町9丁目アンダーパスに架かる橋梁で、1968年（昭和43年）にアンダーパスの建設と同時に設置されました。しかし、桁下からアンダーパスの路面までの高さが低く、アンダーパスの入り口に設けた高さ制限の防護柵へ車両が衝突する事故が発生していました。そのため梅ヶ辻橋の架替を行い、規定の桁下高さを確保することができました。なお、本橋は平成24年11月8日より通行が可能となっています。



▲ 旧橋の梅ヶ辻橋



▲ 新橋の梅ヶ辻橋





## 2) 下高野橋（しもこうやばし）

下高野橋は大和川に架かる橋梁で、橋の老朽化により架替を平成 17 年から実施しています。

架替は旧橋の上流側に新たに橋を架け、旧橋の機能を新橋にうつすもので、平成 25 年 2 月 15 日に新橋へと車両交通の切り替えを行いました。

これにより昭和 2 年から供用されてきた旧橋については役割を終えることとなったため、今後旧橋の撤去工事を進めていきます。



▲ 下高野橋（全景・下流側）



▲ 下高野橋（北詰）



▲ 下高野橋（南詰）

## 3) 中柳田橋（なかやなぎだばし）

中柳田橋は異 2 号水路に架かる橋梁で、老朽化のため平成 23 年度から架替工事を開始し、平成 25 年 3 月 4 日より新橋の通行が可能となりました。

旧橋は昭和 7 年に架設され、橋の幅員（幅）も非常に狭いものでしたが、架替えにより、片側 1 車線の車道および歩道を設け、安全で快適な通行空間の確保ができました。



▲ 中柳田橋（橋面）



▲ 中柳田橋（側面）

## 8. 赤川仮橋の閉鎖

淀川に架かる赤川仮橋（大阪市東淀川区～都島区）は、昭和4年に完成した木製の橋で、鉄道橋の中に歩道が併設された全国でも珍しい橋です。

本橋は、淀川にかかっている木製の橋であることや、歩行者等の横を列車が走る風景など、多くの方に親しまれ、通勤や通学、レクリエーションなどに利用されてきました。

このたび、平成30年度開業予定の「おおさか東線」の整備に伴い、平成25年秋頃に閉鎖することになりました。80数年間の長い間、多くの方々にご利用いただきましたこと、この場をかりて改めてお礼申し上げます。本当にありがとうございました。



▲ 赤川仮橋

## 9. 土木学会選奨土木遺産に認定（浜中津橋）

北区の元中津運河に架かる浜中津橋は明治7年に我が国最初の鉄道橋として架けられた下十三川橋梁（しもじゅうそうがわきょうりょう）の一部を転用し、道路橋として昭和10年に完成した橋梁です。鉄道橋時代から通算すると今年で138年余り供用されていることになり、道路橋として利用されている橋としては、大阪で最も古い本町橋（今年で100年を迎える）より、鉄道橋時代から通算すると浜中津橋が大阪市内で最も古い橋になります。

今回、我が国初の鉄道橋として架設された当時の形をほぼ残しつつ現在も道路橋として供用しているという歴史的価値から、平成24年度に土木学会選奨土木遺産に認定されました。今後も適切な維持管理を行い、貴重な土木遺産を後世に残していきたいと思います。



▲授賞式の様子



▲浜中津橋



▲土木学会選奨土木遺産認定書